

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 1 月 13 日作成 第 1.0 版

| | |
|--------------------|---|
| 研究課題名 | TotalSegmentator 由来 CT 分割マスクを用いた自動化 PET ラジオミクス抽出パイプラインの開発 |
| 研究の対象 | 2025 年に横浜市立大学附属病院で 18F-FDG PET/CT 検査を受けた患者さんを対象とします。 |
| 研究の目的 | PET/CT 画像から定量的な画像特徴（ラジオミクス特徴量）を自動で抽出する解析手順を作成し、技術的に実施可能かを確認することを目的とします。 |
| 研究の方法 | 診療で取得済みの PET/CT 画像（DICOM 形式）および診療録情報を用いて解析します。新たな検査や介入は行いません。 解析では、PET/CT 画像データの形式変換、CT 画像からの自動臓器分割、分割情報を用いた PET ラジオミクス特徴量抽出を行います。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いるため、研究対象となる方に新たな負担はありません。 |
| 研究期間 | 西暦 2026 年 3 月 17 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2029 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2026 年 3 月 17 日（研究機関の長の許可日） |
| 研究に用いる 試料・情報の項目 | 【試料】本研究では試料は用いません。 【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・年齢 ・性別 ・体重 ・PET/CT 画像（DICOM 形式） |
| 試料・情報の授受 | 本研究は単機関研究であり、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。 |
| 個人情報の管理 | 情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるように管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。 |

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

| | |
|---|---|
| 試料・情報の管理 について責任を有 する者 | 当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属病院 放射線診断科 芳賀 暁 |
| 利益相反 | 利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 本研究は、研究費を用いませんが、必要になった場合は研究責任者が負担して行います。 本研究における開示すべき利益相反はありません。 |
| 研究組織 | 【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 放射線診断科 （研究責任者）芳賀 暁 |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p> | |
| <p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 放射線診断科 （研究責任者・問い合わせ担当者）芳賀 暁 電話番号：045-787-2800（代表）</p> | |